

ちいさなたね【乳児おたより】

あり組・ひよこ組・りす組

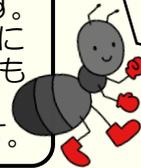
2024年度12月

聖和乳幼児保育センター

葉が赤や黄に色付き、ようやく寒さを感じる季節となりました。大学構内を散歩しているときれいな落ち葉が目にとまり、指を差したり、拾って大切に握りしめたりして景色の移り変わりを楽しみながら歩いている子どもたちです。大学の森では「よーいどん!」と言いながら保育者と一緒に走ったり、木の陰に隠れた保育者を「わあ!」と言って見つけることを喜んだりして元気いっぱい体を動かして遊んでいます。気温は下がってきますが、12月も自然の中でたくさん体を動かし、発見と一緒に喜びながら過ごしていきたいと思います。

保育室に飾っているモビール“はっぱのおうち”は子どもたちが大きなスポンジで緑、黄、朱の好きな色を選んでスタンプし、それぞれの表現が秋の紅葉のように変身しました。絵の具が手についてドキドキしている子どももいましたが、不思議そうにスポンジと絵の具を交互に見たり、「あー」と喃語を発しながらたくさんスタンプしたりと様々な表現を楽しんでいました。今月はお家の方へ贈るクリスマスプレゼントを制作します。どんぐり転がしや手型スタンプ、シール貼りを楽しむ予定です。一人ひとりの表現を大切に、心のこもったプレゼントを作りたいと思います。楽しみにしててください。また、11月18日(月)からアドベントに入り、園内や保育室のクリスマス飾りが少しずつ増えてきました。子どもたちと一緒にクリスマスの歌をうたったり、イエスさまのお誕生の話をパネルシアターで見たりして嬉しいクリスマスを迎えたいと思います。

うた絵本が大好きなありぐみの子どもたち。『てをたたきましよう』の絵本が始まると嬉しそうに体を左右に揺らしたり、足を床にドンドンと足踏みを楽しんだりしています。泣き顔や怒った顔もとてもかわいいです。歌が終わると「ちっ!」と言って人差し指を立てたり、「かい!(もういっかい)」と言ったり、それぞれの表現でリクエストをしてくれます。子どもたちの繰り返し楽しみたい気持ちを受けとめながら、様々な歌や手遊びと一緒に楽しんでいきたいと思っています。



日に日に寒くなり、冬の訪れを感じる季節になりました。子どもたちは、上着掛けから自分の上着を取ったり、保育者と一緒に袖を通したりしながら戸外遊びの準備も張り切っています。外遊び用の上着は体が動かしやすいもので、子どもが自分で着脱しやすいものをご用意ください。

先月の収穫感謝礼拝では、野菜や果物等神さまからの豊かな恵みに感謝し、グループごとに守りました。「にんじん」「リンゴだ」と知っている名前を言ったり、隣の席の友だちの持っているものと自分のものを嬉しそうに見せあったりと短い時間で楽しい経験ができました。これからも、神さまからの恵みに気づき、感謝する気持ちを大切に過ごしていきたいと思います。野菜や果物をお持ちいただき、ありがとうございました。

11月18日(月)からアドベントに入り、イエスさまのお誕生の話やさんびかを聞いて礼拝を守ったり、アドベントカレンダーに毎日一人ずつ飾りを付けたりしながらクリスマスを楽しみに過ごしています。また、お家の方へのプレゼントは、タンポを楽しんだり、様々な形や色のフェルトのシールを付けて飾ったり、ツリーのモビール作りを楽しむ予定です。一人ひとりの表現を大切にしながら進めていきたいと思しますので、楽しみにしててください。



今まで給食の麺類は小さく切ってスプーンで食べていましたが、11月中頃から切らずにフォークで食べています。子どもたちは「フォークだ」「ツルツル食べる」と喜んでいて、一生懸命、麺をフォークに掛けて落ちないように口に運ぶ姿やフォークを回してパスタのように巻こうとする姿、最後まですれなくて思わず手を使って口に入れていく姿など見られます。無理なく一人ひとりに合わせて使い方を伝えていきたいと思っています。ご家庭での様子もお聞かせくださいね。

寒さが少しずつ増し、冬の訪れを感じる季節になりました。戸外に行く際は上着を着るようになり、自分で袖を通そうと頑張っています。難しい時には「てつだって」と保育者に伝え、自分でしようとする姿がたくましく感じられます。秋の遠足では初めて門戸岡田公園に行きました。「お弁当箱買ったよ!」「リュックはピンクなの」など遠足の準備をお家の方と一緒にしていただきながら心待ちにしていた様子が伝わってきました。当日は友だちと手を繋ぎ、「楽しみだね」とワクワクしながら歩く姿が印象的で、公園に到着すると大きなジャングルジムに登って「おーい!」と保育者に手を振ったり、滑り台を繰り返し滑ったりのびのびと体を動かしながら楽しい時間を過ごすことができました。帰りはお弁当を楽しみに坂を上り、お弁当を開くと「ウイナー入ってる」「おにぎりだ」など幸せそうな表情で食べている姿が印象的でした。

11月18日(月)からアドベントに入り、園内に飾られたクリスマスリースを見つけると早速「クリスマスだ!」と嬉しそうな姿が見られました。イエスさま誕生のお話をパネルシアターで見たり、さんびかを一緒に歌ったりしながら、嬉しい気持ちで過ごしています。また、アドベントカレンダーに子どもたちが作ったオーナメントを毎日一人ずつ飾っています。少しずつ増えていく飾りを楽しみながら過ごしていきたいと思っています。制作では先月に引き続き、お家の方へのクリスマスプレゼントとしてクリスマスツリー作りをしています。紐通しをしたり、初めてボンドを使って飾り付けをしたり、一つひとつの工程を楽しみながら進めていきたいと思っています。子どもたちの気持ちが込められたプレゼントを楽しみにしててくださいね。

片付けの時間のこと。汽車の線路を片付ける時に「おもちゃ箱に優しく入れてね」と伝えると「ねえ、見てね」と言いながら線路をそ〜っと入れる姿を見せてくれる子どもたち。おもちゃを大切にしよう意識してくれている優しい姿にほっこりします。

